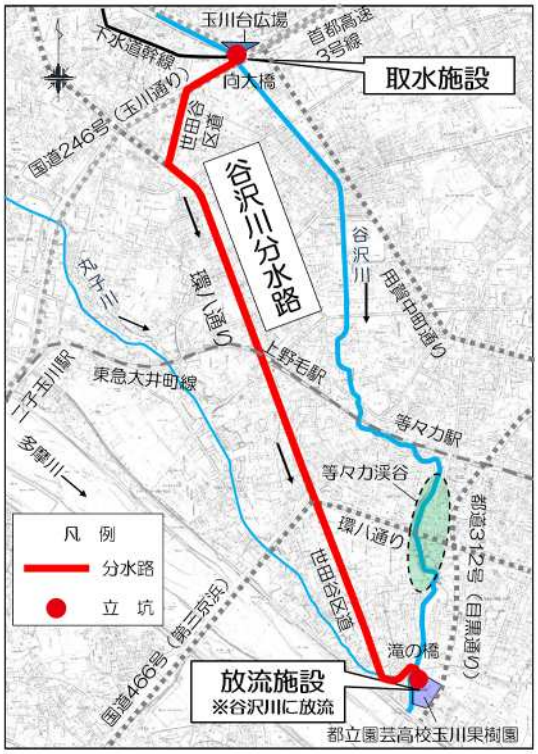
谷沢川分水路（谷沢川）－事業中－

施設概要

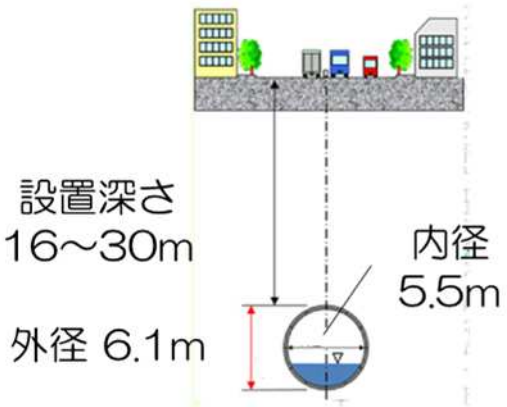
谷沢川分水路は、谷沢川流域の 1 時間あたり 75 ミリ降雨に対する治水安全度向上のため、現在工事を進めている分水路です。

この分水路は、谷沢川上流部に位置する向大橋の上流、及び現在暫定貯留を実施している谷沢川雨水幹線（下水道幹線）から取水し、主に国道 246 号線、都道環八通り、世田谷区道の道路下を通って、谷沢川下流部に位置する滝の橋の下流に再び合流します。

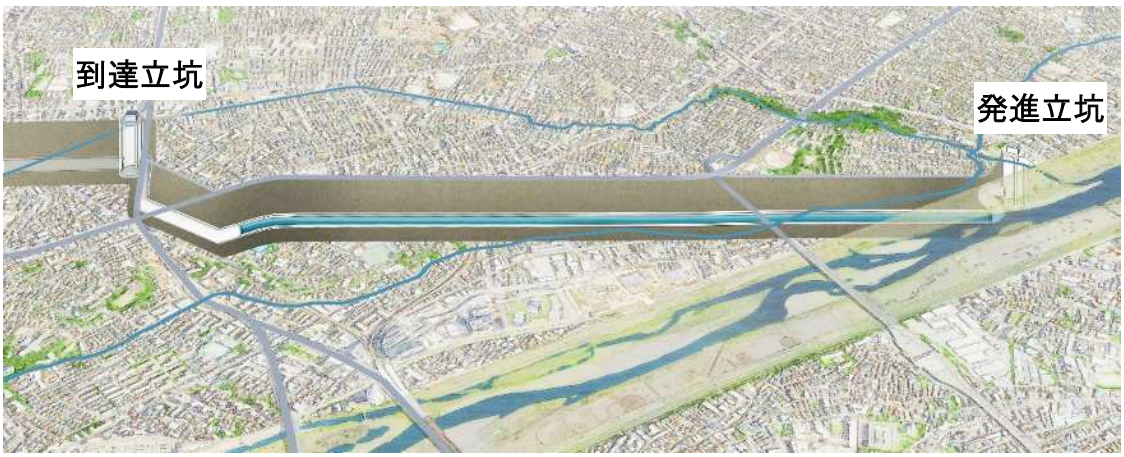
整備に当たっては、地中を掘ることが可能なシールドマシンを使用し（シールド工法）、延長約 3,200m の分水路を構築していきます。シールドマシンが最初に発進する基地である「発進立坑」は都立園芸高校玉川果樹園に、到達基地となる「到達立坑」は世田谷区立玉川台広場に構築します。当分水路は、平成 30 年度に工事着手しています。



平面図



分水路断面図



分水路完成イメージ図

施設諸元

位置	世田谷区玉川台一丁目～同区玉堤二丁目
区間	谷沢川向大橋上流～滝の橋下流
延長	3,200m
断面構造 □：矩形、（縦×横：内空） Φ：トンネル、内径	円形管　　Φ5.50m

位置図

●取水口位置の QR コード

●吐口位置の QR コード